



記念イベント開催

8月20日(土)に、富岡分館35周年記念事業として「きょうりゅうはかせになろう!」と題し、恐竜絵本作家として活躍されている黒川みつひろさんの講演会を行います。詳しくは富岡分館までお問い合わせください。

所沢図書館富岡分館長 宮崎祐美子

とみおかぶんかん
イメージキャラクター



おかみ トミ

富岡分館は7月10日に開館35年を迎えました。富岡地区は市内でも歴史ある地域であり、当館は富岡まちづくりセンター・富岡公民館そして諸先輩方が築いてくださった伝統を受け継ぎながら成長してまいりました。現在、開館当時とは著しく社会環境が変化しておりますが、地域の皆様の生涯学習施設としての役割を果たせるよう、スタッフ一同邁進していく所存です。

このたよりには日ごろお世話になっている近隣施設の皆様からお言葉を掲載させていただきました。今後も地域連携に力を入れ、富岡の発展に貢献していければと思っております。

今年度は記念行事、展示等をさらに充実させ、皆様のご来館をお待ちしております。これからも富岡分館をどうぞよろしくお願い申し上げます。

※今年も富岡まちづくりセンターには燕が来ています。何度落ちてもしきめず巣をつくっている姿に勇気をもらい、私たちも仕事をする上でその粘り強さを見習わなければと思っております。子育て中ですので見守ってくださいね。

※敬称は略させていただきます。

編集・発行 所沢図書館富岡分館 ☎04-2943-3636



所沢図書館本館館長 古田晃一

富岡分館開館35周年、おめでとうございます。

昭和・平成・令和の時代を重ね、開館以来、大変多くの皆様にご利用いただいておりますこと、ここに感謝申し上げます。

図書館は本と出会い、読書に親しみながら自己の能力を磨き、人生に必要な知識・技術を生涯にわたって学ぶことのできる場所です。

これからも、富岡分館が、地域の皆様の暮らしに根ざし、親しまれ、多くの皆様にご利用いただける図書館となるよう、読書環境の整備を図ってまいりますので、皆様、富岡分館をどうぞよろしくお願いいたします。



所沢市立富岡まちづくりセンター長 鈴木健

図書館富岡分館、開館 35 周年おめでとうございます。富岡分館は、富岡公民館・出張所の移転に伴って、ここに新設されました。ちょうど同じころ、市役所が現在地に移転し、航空公園駅も開業しました。今ではそこに当たり前があるなくてはならない施設ですが、この富岡分館も同様では。普段なかなか利用する機会がない方でも、いざという時に、身近に図書館があると便利ですよ。



今は、ネット上でいろいろなことを教えてくれますが、絵本の読み聞かせをはじめ、ページをめくるあの肌触りなどのあのリアルさは、これからも廃れることのないものだとは私は確信しております。

だからもっと図書館を利活用しないと、もったいないなあと思っています。ますますの発展と充実を期待しています。



所沢市立ひかり児童館館長 宍倉智子

所沢図書館富岡分館の開館35周年、まことにおめでとうございます。富岡分館は、いつ訪れても温かい雰囲気の図書館だと感じます。それは利用しているすべての方が感じているのではないのでしょうか。親子と本のふれあいの場として、新しい本との出会いの場として、本との豊かな繋がりの場として…。地域に寄り添った憩いの場である富岡分館はひかり児童館の手本となる施設です。

これからも、地域の皆様から親しまれていく図書館であるよう願います。



所沢市立富岡中学校校長 渡邊弘之

所沢市立所沢図書館富岡分館の開館 35 周年、誠におめでとうございます。児童生徒の人間形成において豊かな読書経験の重要性はいうまでもなく、生涯にわたる図書館利用に地域の図書館分館の存在は欠かせません。本校においても、総合的な学習の時間等でより詳しい図書の提供をしていただいております。また職場体験では 2 年生の生徒が、数名受け入れていただいております。

教科書がデジタル化される時代ですが記憶に残りやすい等、「紙の本の良さ」を伝えていきます。引き続き輝かしい未来ある富岡地区の子どもたちのために、富岡分館と学校の連携を充実させていただく所存です。



所沢市立富岡小学校校長 小山義昭

この度は、開館35周年おめでとうございます。富岡分館には、読み聞かせや団体貸出、図書館見学など多くのご協力をいただいております。子どもたちは、読み聞かせなどとても楽しみにしており、富岡分館とのつながりを欠かすことはできません。詩人の西条八十氏の「書物」という詩にもありますように、子どもたちにとって、本を読むことは心の成長に大きな影響を与えるものだと感じておりますので、これからも魅力的な図書館富岡分館であることを期待しております。

西条八十の詩は図書館でお読みいただくことができます。

『西条八十全集 第七巻』 p.269
請求記号 918.68/4/7

